

EVの電費、電池残量モニター

メーカーと共同開発

実走値に近い数値検出

EVステーション

電気自動車(EV)専門店「EVステーション」(高崎市島野町313、小野優子社長 ☎027-352-3008)はこのほど、自動車用電子制御装置メーカーのテクトム(東京)とEVの電費や電池残量を表示するモニターを共同開発、10月1日から発売する。EVはハイブリッド車やガソリンエンジン車に比べて航続距離が短いことから実走値に近い数値を検出できるようにした。販売は同社のみで行う。

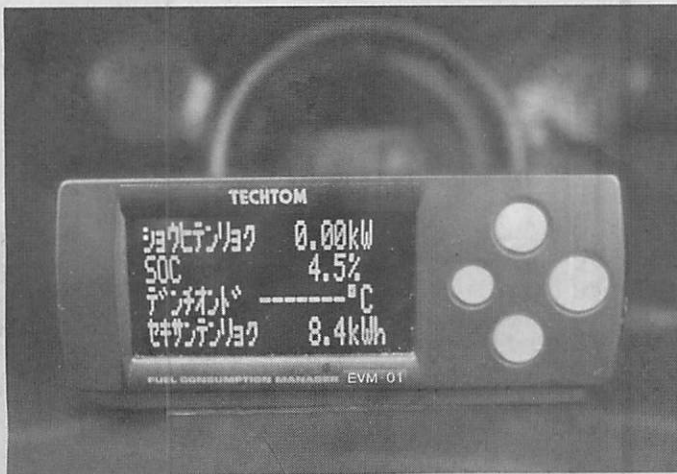
同社は国内でも珍しいEV専門店。「日産リーフ」「三菱i-MiEV」など国産EV全車種の新・中古車を扱っている。このほかハセテック、内外電機製などEV専用充

電スタンドの販売設置を手掛けている。モニターは「EVRA」(東京都)が主催するEVグランプリレースに参

加するなどして蓄えた各種データを基にテクトム

と共同開発した。商品名は「EVマネー」800円(税別)。ワン

タッチ接続でデジタル表示。表示部にはコントラストに優れた有機ELパネルを採用し視認性を向上させた。現行EV全車種に適合する。電費は瞬間電費、平均電費、今回電費を計測。日本基準のkm/KWhと世界基準のWh/kmを切り替えることも可能。さらに消費電力、今回消費電力、積算電力、SOC(電池残量率)、駆動バッテリー温度、車速、距離などが表示される。USBポートを有し、今後のバージョンアップにも対応する予定。販売は直販のみでレースやEVオーナーによるイベントなどを活用して拡販に結び付ける。小野優子社長の話、航続距離が少ないEVは10kmの価値観が違っているので正確数値を表示できるようにした。より良いEV生活を楽しんでほしい。



来月発売する「EVマネージャー」